



教育

基盤教育 本格スタートを前に FD を実施 授業改善など具体的・本質的課題を共有

3月7日(火)、教育改革FD「基盤教育 始まる前のはじめの一步」を実施し、教職員85人が参加しました。従来の教養教育に代わる全学的な基盤教育が4月から始まるのを前に、具体的な授業実践・改善の事例やパネルディスカッションをとおして、基盤教育や授業づくりへの理解を促すことがねらいです。二部構成の第一部では、大学教育センター推奨授業として表彰された授業の実践について、人

文学部の後藤玲子教授と鈴木栄幸教授が、工夫しているポイントなどについて報告。学生が知識や技能を自らの知的ニーズや生活に引き寄せられるような工夫が施されていること、学生の授業評価などをもとに継続的に授業改善を図っていることが紹介されました。続く第二部のパネルディスカッションでは、教養教育と基盤教育の違いや体制の移行による教職員の不安、アクティブ・ラー



ニングにおける悩み、基盤教育における多様性の確保など、基盤教育を行う上での具体的なかつ本質的な課題が各パネラーから示されました。参加者からは、「学生の主体的な授業参加を促すための手法が理解できた」などの前向きな感想が多く得られました。



地域



霞ヶ浦流域に関わる研究者や学生が交流 水圏C開催

広域水圏環境科学教育研究センター主催による公開シンポジウム「霞ヶ浦流域研究 2017」が、3月5日(日)、かんぼの宿潮来で開催され、霞ヶ浦流域をフィールドとする研究者や水圏・環境分野に関心のある一般市民、高校生など112人が出場しました。シンポジウムは、大学生や高

校生による研究発表を中心に、口頭発表15件とポスターセッション15件で構成され、水質や放射性物質の測定、外来魚や絶滅危惧種の生態、漁業、生態系、あるいは流域の歴史や地形・地質に関する研究といった幅広いテーマが扱われました。また、今年は初めて原 浩道 潮来市長も駆けつけました。原市長は、「自分が小さい頃は沼や湖も水底が見えるぐらい透明で、いろんな生き物に出会えた。2018年には世界湖沼会議が茨城県内で開かれるが、研究しているみなさんの知見もより良い政治に活かし、霞ヶ浦・北浦の水をきれいにしていきたい」と述べ、その後は学生らの発表に熱心に耳を傾けていました。

教育



教育学部美術選修と附属特支のコラボ 巨大な巻物作品展示

3月13日～24日、水戸キャンパス図書館展示室にて、教育学部附属特別支援学校の児童・生徒たちの図画工作・美術作品を紹介する展覧会「Futoku Art Gallery」が開催されました。展示室の大部分を飾ったのは、小学部の活動による作品「まきものがたり」。これは教育学部

美術選修の学生たちのアイディアによるもので、大学生と特別支援学校の子もたちが一緒に制作。大きな巻物に絵の具で思う存分色を塗りたくったり、足跡をつけたり、身近なものを描いたり…といった形でダイナミックな作品に仕上げました。発案者のひとり、教育学部美術選修4年の磯貝美沙季さん(3月卒業)は「子どもたちの体操服が絵の具で鮮やかに染まり、保護者からも『楽しんだみたい』と言ってもらえた。普段絵を描くことができない子についても、話を聞いて、学生が絵を描くと喜んでくれた。まずは大成功!」と語っていました。

教育



平成 28 年度卒業式 2039 人が巣立つ

3月23日(木)、平成28年度卒業式が茨城県武道館で開催され、計2039人が学位記や修了証を授与されました。三村学長は「時代に流されない指針を持ちつつも、その時々の変化に柔軟で的確に対応できるリーダーとして成長し、より良い社会の実現に向けて活躍して欲しい」と式辞を贈りました。

大学院



教職大学院設立から1年 学びを振り返るフォーラム

3月4日(土)、「第1回教育実践フォーラム 教職大学院の1年間の学びを振り返る一理論と実践の往還を目指して」が開催され、学生、教職員のほか、県内の教育関係者など100人が参加しました。現職派遣の学生と学部卒業後に進学した学生による19人の「第一期生」が、開設からの1年間の活動や研究状況について報告しました。

今号の一枚



就職活動解禁 希望の進路へいざ (茨城大学合同就職説明会)

おもなメディア掲載

- 3/4 茨城新聞「地域資源の活用提案 道の駅との連携について発表」
- 3/6 茨城新聞「茨城愛 “9人9様” 常陸太田で茨大生ら企画展」
- 3/7 毎日新聞「訪れた『春』に喜び」ほか 茨城大合格発表
- 3/8 日本経済新聞「水戸が結んだ産学官」水戸ホーリーホックや企業、茨大農学部との協働
- 3/9 東京新聞「川内村の今 伝えたい」ほか 教育4年生、卒業制作のドキュメンタリー映画を上映
- 3/11 産経新聞「新住民多いつくばに集中」ほか 県内避難者アンケート、人文・原口弥生教授
- 3/12 茨城新聞「教員研修充実へ連携」教育学研究科と県教育研修センター連携協力協定締結
- 3/15 日本経済新聞「茨大・宇大など国立大連携」ほか 茨城大など新制中規模国立大、包括連携協定
- 3/20 茨城新聞「ウェブで学内外の催し」工1年・平井淳さん、ウェブサービス立ち上げ
- 3/25 東京新聞「『茨大聞き書き隊』証言集が完成」常総で報告会
- 3/29 日本経済新聞「深海生物の新種発見」ネットで資金集め研究 理・岡西政典助教
- 3/30 茨城新聞「音楽をもっと身近に」教育学部生らコンサート